

2021 春の繁忙期アンケート結果

インターネット調査(2021年6月12日～6月25日) / 有効回答数28件

前年に比べて売上は？

1～30%良かった	28.6%
前年並み	21.4%
1～30%悪かった	42.9%
31～50%悪かった	7.1%

50/50



前年は売上が良かったという回答はゼロでしたが、今年は「良かった・前年並み」と「悪かった」が半々でした。

繁忙期中のセールは？

実施した	42.9%
実施しなかった	57.1%

セールの内容

割引セール	10
金券、クーポン	6
その他	2
<small>ダイレクトメールの手渡し エステカバーしまい込みキャンペーン</small>	
(複数回答)	

sale

多かった商品

(複数回答)

男性もの

背広	10
ズボン	10
ワイシャツ	2
コート	10
セーター	8
ジャンパー	10
ダウン	16
ネクタイ	2

女性もの

スーツ	10
ズボン	4
スカート	2
ブラウス	4
ワンピース	8
コート	10
セーター	10
ジャンパー	6
ダウン	16

その他

カーテン	2
じゅうたん	6
ぬいぐるみ	4
ふとん	12
毛布	14
シーツ	2
靴・スニーカー	2

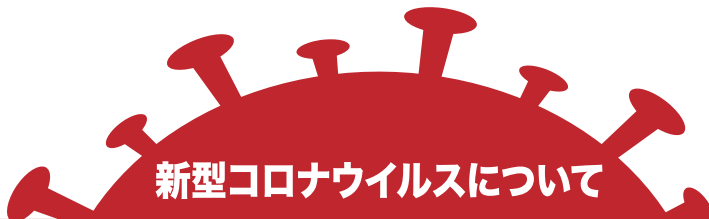
ダウンが多く、毛布、ふとんが目立つ



クリーニングオンライン

2021 春の繁忙期アンケート結果

インターネット調査(2021年6月12日～6月25日)／有効回答数28件



新型コロナウイルスについて

新型コロナウイルスの影響

大きな影響がある	64.3%
ある程度影響がある	28.6%
影響はない	7.1%

影響が出ている点 (複数回答)

売上の減少	20
客数の減少	12
営業時間・営業日数の減少	8
資金面	4
設備投資面	4
人手の確保	2
スタッフの勤務シフトの見直し	1

実施している対策

(一部を紹介します)

- 利用できる援助をできる限り利用する。
- 店舗に消毒用アルコール設置。
- 店舗での消毒液、対面パーティションの設置。受渡カウンター、ドアノブやレジ・キャッシャー内の消毒。
- シールド、アルコール、除菌添加剤を使用。
- 時間短縮にシフト、店舗に於けるワンオペ制の対応と同時に生産側も2チームにリスクヘッジした。

今年の特長や感じたことなど

<お寄せいただいたコメントの一部を紹介いたします>

- 【関東】 ウイルス禍の外出自粛やテレワークによって季節感が失われた。その影響が春の繁忙期に出ている。
- 【関東】 シミ抜きのみが多かった。
- 【関東】 エリア別店舗により、4月前半型と5月後半型に売上がわかれた。
- 【関東】 売上げは落ちたけどセールをしないぶん利益は同じ、楽でよかった。セールは来年もしない方向です。
- 【関東】 3月は好調だったが、5月は前年割れでした。
- 【近畿】 お出かけ着が少ない。ジャンパーなども少ない。
- 【近畿】 客数、1点単価はプラスだったが1客点数が少なかった。
- 【四国】 売上が元に戻るどころか、相当深刻な影響が出ると思われる。業界内の淘汰が急速に起きると感じる。

アンケートの設問はこちらでご覧いただけます <http://www.c-online.net/from/enquete/enquete210613.html>



クリーニングオンライン